



鳥取県立鳥取養護学校（高等部）

公式ホームページ



所在地：〒680-0901 鳥取市江津260番地

TEL：0857-26-3601

FAX：0857-27-3207

E-mail：toriyo-s@g.torikyo.ed.jp

URL：https://www.torikyo.ed.jp/toriyo-s/

創立：昭和50年4月1日

学校案内図

交通アクセス

バス 鳥取駅発・中央病院経由（20分）

タクシー 鳥取駅～鳥取養護学校（10分）



生徒数

（令和7年5月1日現在）

学科・コース名		1年		2年		3年		計
		男	女	男	女	男	女	
単一	普通	0	0	0	0	0	0	0
	総合	2	0	1	1	2	1	7
重複	生活	0	0	0	2	0	0	2
	ふれあい	1	0	0	0	1	2	4

令和8年度 設置学科

○普通科

一人一人の自立と社会参加をめざして

学校の概要

本校は、県立中央病院に隣接し、病気の治療をしながら学ぶ病弱の特別支援学校として昭和50年に創立されました。平成10年度に高等部が開設され、平成15年度には病弱・肢体不自由特別支援学校となりました。

生徒の実態や進路に応じた指導を行うため、単一障がい学級（2コース）と、重複障がい学級（2コース）を設けています。どのコースも自立活動を取り入れ、障がいや病気による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するための力を育てる取り組みを行っています。

バリアフリーに配慮した施設・設備、個々の実態に応じた学校給食、医療的ケアの支援体制など教育環境が整っています。また、生徒一人一人が自立に向けた力を高められるよう、本人、保護者、学校、専門機関、地域等との連携を大切にしています。

めざす生徒の姿

- 自分のよさや可能性に気づき、目標をもって、前向きに努力する生徒
- 進んで学び、自分で考え、豊かに表現する生徒
- 自分も友だちも大切にし、豊かな人間関係を築く生徒

在校生の声

- 職場体験や施設利用体験など、卒業後の進路に向けた学習がそれぞれのニーズに合わせて行われています。
- ICT機器を取り入れた授業は、いろいろなものを見たり聞いたりすることができ、楽しいです。
- 自立活動室、水治訓練室、スノーズレン室、ほっとルーム等の設備が整っています。

1 本校（高等部）の教育について

<単一障がい学級>

① 普通コース

高等学校に準ずる教育を行い、主に4年制大学等への進学に対応したカリキュラムを編成しています。自己管理能力を高めながら、進学に向けた学力向上をめざします。

② 総合コース

高等学校に準ずる教育を行い、基礎からの学習をする生徒のためのコースです。短大や専門学校等への進学と就職の両方に対応したカリキュラムを編成しています。自己管理能力を身につけながら、生活面、学習面の基礎力を高めます。



「情報」

<重複障がい学級>

① 生活コース

体験的な学習を多く取り入れ、生活単元学習や作業学習を通して、卒業後の社会生活に必要な知識・技能を習得します。



「作業学習」

② ふれあいコース

重度の障がいがあり、生活全般において介助を必要とする生徒のためのコースです。自立活動を中心に、健康の保持・増進、感覚運動機能の維持・活用・向上をねらいとした学習を行い、生徒の卒業後の生活を見据えながら、生活の質の向上をめざします。



「造形」

2 職場体験及び施設利用体験等

キャリア教育の一環として、個々の生徒の実態やニーズに応じて、職場や施設の見学、体験学習を行っています。



「職場体験」

就労や施設利用等、卒業後の社会生活について目標や見通しを持って日々の学習に取り組んでいます。

3 取得可能な資格・免許

- 漢字検定
- 英語検定
- ビジネス文書実務検定
- 情報処理検定

4 いろいろな行事

とりようわくわくフェスタ、学部集会、地域の保育園や高等学校との交流、修学旅行など様々な活動があります。

学級やコースごとなど、それぞれのねらいに合わせて行事を行います。実体験を重視し、校外学習も設定しています。



「とりようわくわくフェスタ」

5 進路状況（近年の様子）

- 【進 学】専門学校（デザイン系）
- 【就 職】福祉就労（PC 作業、受託作業等）
産業人材育成センター
- 【その他】生活介護、自宅療養等

体験入学・相談の案内

本校高等部への入学を考えておられる方には、体験入学（受検資格として必須となります）をお願いしています。また、説明会も実施しています。学校生活や学習の様子など、お尋ねになりたいことがあればご相談ください。